

2012（平成24）年度 大阪市ボランティア情報センター災害救援・復興支援活動

※同年度大阪市社会福祉協議会事業報告書より抜粋

(1) 災害ボランティアのコーディネーションに関する取り組み

① 避難者支援活動等に関するボランティア活動

- ・「御堂筋・東北復興支援バザー」（5月23日） 活動者5人
- ・「東北×関西交流クッキングみんなでたこ焼き！パーティー」（9月8日）活動者17人
- ・「第3回東北⇔関西ポジティブ生活文化交流祭」（11月23日） 活動者18人
- ・「3.11 from KANSAI」（3月10日）活動者38人

② メーリングリスト「おおさか助け合いネット」（OTネット）による発信

ボランティアバス参加者、その他避難者支援活動など、市社協の呼びかけに応じて活動したボランティアを中心に、気軽に情報交換を行うために開設したメーリングリストにより、復興支援関連イベントへの参加を呼び掛けた。 発信人数 200人

(2) 避難者支援に関する取り組み

① 東北ー大阪をつなぐ情報紙「IMONIKAI（いもにかい）」の発行（区社協職員から避難者への手渡し）

毎月発行（毎回250部発行）

② 避難者交流会「Café IMONIKAI」の開催（8月から毎月第4水曜日 午前10時～午後3時開催）

③ 里帰り&ボランティアバスの運行

<日 時> （第1回）1月12日（土）～15日（火）（第2回）3月28日（木）～31日（日）

<場 所> （第1回）福島県いわき市ほか （第2回）宮城県気仙沼市ほか

<内 容> 関西へ避難されている方の里帰りを支援するため、無料でバスに乗車していただき、あらかじめ決められた数カ所のポイントのうち、都合の良い場所で乗降車していただく事業を開催。バスにはボランティアも同乗し、道中で避難者の方との交流を行った。

<参加者> 第1回：24人 第2回：31人

④ 「大阪府下避難者支援団体連絡協議会（ホッとネットおおさか）」への参加

5月に設立。以降、2か月に一度の定例会を開催（7月・9月・11月・1月・3月）

他に「避難者がつくる公聴会」（11月27日）を開催

※他の3団体とともにボランティア情報センターは事務局を担っている。

⑤ 避難者支援関係区社協情報交換会

<日 時> 10月23日（火）午後3時～5時

- <場 所> 市立社会福祉センター 特別談話室
<参加者> 20人（区社協16・市社協4）
<内 容> 市営住宅等入居避難者への生活支援についての情報交換
避難者支援において各区社協での悩みや課題と感じている事項について

(3) 震災復興支援に関する取り組み・協力

① 「新・原発賠償説明会+なんでも相談会」への協力

- <日 時> 4月21日（土）午前10時～午後2時
<場 所> クレオ大阪中央
<参加者> 20人
<内 容> 大阪弁護士会による原発賠償説明と個別法律相談
生活相談等その他の相談（大阪市女性協会、大阪市社協）

② 「御堂筋・東北復興支援バザー」（大阪ガス・りそな銀行共催）への協力

- <日 時> （第1回）5月25日（金）（第2回）10月25日（木）・26日（金）
<場 所> 大阪ガス本社ガスビル前
<内 容> 東北の産品販売、貝殻で作ったアクセサリー等被災地の障がい者が作った商品等の販売、「市民が撮った震災記録展」コーナー
NPO法人カフェミローの協力による、避難者の方と一緒に作ったお菓子の販売など

③ 「東北×関西交流クッキング みんなでたこ焼き！パーティー」の開催

- <日 時> 9月8日（土）午前11時～午後3時
<場 所> 大阪市立子育ていろいろ相談センター
<参加者> 28人
<内 容> 一般社団法人「健康栄養支援センター」との共催により、避難者とボランティアと一緒にたこ焼きやところてんを作りながら交流を深めた

④ 「第3回東北⇔関西ポジティブ生活文化交流祭」への協力

- <日 時> 11月23日（金・祝）午前11時～午後4時
<場 所> 長居公園 自由広場
<内 容> 避難者の方と一緒に東北郷土料理「芋煮」の振る舞い
※大阪市社協・ボランティア情報センターとしての企画内容

⑤ 「西成区ボランティアバス」への協力

- <日 時> 11月28日（水）から12月2日（日）
<場 所> 宮城県南三陸町・気仙沼市
<内 容> 西成区社会福祉協議会が実施したボランティアバス事業にボランティア情報センターとして共催。ボラセン職員も同行した。

⑥ 「3.11 from KANSAI」への参加（同事業実行委員会への参画）

<日 時> 3月10日（日）午前10時～午後5時

<場 所> 梅田スカイビル

<参加者> 約2000人

<内 容> 関西圏を対象にした避難者のつどい（参加者約 120 人－保育の子供含む）

⑦ 「まちなか被災シミュレーション」への協力

<日 時> 9月15日（土）・1月19日（土）

<場 所> （9月）福島区野田周辺・（1月）神戸市長田区

<参加者> 両日とも約30人

(4) その他の救援活動、災害ボランティアに関する取り組み

① 近畿ブロック府県・指定都市社協 災害協定のあり方検討会への参加

<日 時> 10月11日（木）・12月26日（水）

<場 所> 大阪府社会福社会館

(5) 「市民フォーラムおおさか」活動支援

市民が主体となり、地域における人間関係の復活をめざした様々な取り組みをすすめるため、ボランティア情報センターが事務局となり、さまざまな活動支援をおこなった。

① 実行委員会の開催 年 17 回（不定期開催）

② 市民フォーラムおおさか 出張講座

クロスロードや避難所運営ゲーム HUG などを実施するスキルを身につけた市民フォーラムのメンバーが、さまざまな場所で講座を行い、学習の場の提供をおこなった。

日 時	場 所	内 容
6月21日（木）	サロンちりとてちん（住吉区）	防災グッズの紹介、クロスロードゲーム
③ 6月29日（金）	東成区東中本地域	クロスロードゲーム
7月19日（木）	浪速区社会福祉協議会	はじめての災害ボランティア講座（講演）
1月22日（火）	寝屋川市立中央公民館	寝屋川市青少年指導員研修会（HUG）
3月19日（火）	寝屋川市立中央公民館	寝屋川市自主防災連合協議会リーダー研修（HUG）

③ 東日本大震災関連講演会 「84 人が犠牲になった大川小学校に学ぶ」

<日 時> 12月10日（月）

<場 所> 大阪市立社会福祉センター

<講 師> NPOここねっと 理事長 佐藤秀明

<内 容> 宮城県石巻市立大川小学校での震災発生時の町の様子や、残された子ども達や保護者の現在の状況についての講演

<参加者> 98 人

④ 3.11 from KANSAI 避難者のつどいへの参加

<日 時> 3月10日 (日)

<場 所> 梅田スカイビル タワーウエスト36階

<内 容> アロマハンドケアやハーブティーの提供

⑤ OGCプロジェクト (Osaka Guinness Challenge Project) への参加

<日 時> 3月23日 (土)

<場 所> 住吉区民ホール・大阪南港ATC

<内 容> 東北特産物の物販販売ブースを担当

⑥ 交流カフェ おおさか

東日本大震災により大阪に避難してこられた人を対象に気軽に話ができる居場所づくりを行った。

<開催場所一覧>

	開催日	開催場所	参加人数
1	10月7日 (日)	あべのベルタ ベルタサロン (阿倍野区)	15人
2	11月10日 (土)	プロミス心斎橋お客様サービスプラザ (中央区)	14人
3	12月9日 (日)	市民交流スペース『みつや交流亭』(淀川区)	30人
4	1月19日 (土)	大阪国際福祉専門学校 (天王寺区)	11人
5	2月16日 (土)	ECC 国際外語専門学校 1号館 (北区)	15人
6	3月16日 (土)	プロミス心斎橋お客様サービスプラザ (中央区)	14人

⑦ 避難所1泊体験プログラムの実施

<日 時> 3月16日 (土) ~3月17日 (日)

<場 所> 大阪市社会福祉研修・情報センター

<内 容> 避難所におけるコミュニケーション等を体験し、大阪における避難所運営の課題を考える

<参加者> 60人

⑧ いわき-おおさか交流バス

<日 時> 第1回 9月15日 (土) ~9月17日 (月)

第2回 1月12日 (木) ~1月15日 (日)

<場 所> 福島県いわき市 仮設住宅 (約200戸)

<内 容> いわき市へバスを運行し、ボランティアと仮設住宅にお住いの住民との交流